

令和元年度前期 海外登山奨励金 選考結果

日本山岳・スポーツクライミング協会では、海外登山の振興と技術の普及、向上を目的として、海外登山奨励金制度を制定し、斬新、独創的で、多大な成果の期待できる登山計画に対し、奨励金を交付しています。

今期（令和元年9月～令和2年2月出発予定の隊）は4隊の応募があり、厳正な審査の結果、下記の3隊に奨励金を交付することを決定いたしました。

記

■ HCC 隊

期間：2019年10月8日～2020年2月28日

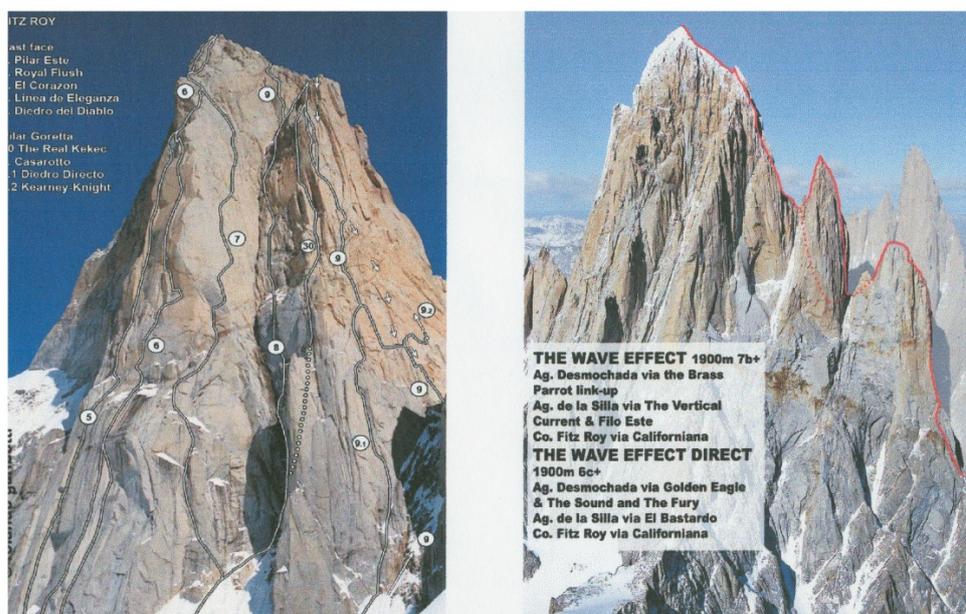
隊員：増本亮、増本さやか

山域：ヨセミテ・エルキャピタン～パタゴニア・フィッツ・ロイ

内容：ヨセミテではエルキャピタン南東壁「Freerider」の日本人女性初と「Salathe Wall」の日本人二人目を狙う。パタゴニアではフィッツ・ロイ東壁「Linea de Eleganza」、アグハ・デ・スモチャータ、アグハ・デ・ラシージャ、フィッツ・ロイの三座をフリークライミングで継続登攀する「The Wave Effect」を狙う。

評価：エルキャピタンでの肉体的チャレンジからフィッツ・ロイでの冒険的チャレンジとなるビッグウォールのフリークライミングを評価。

交付額：30万円



■ チーム B&S

期間：2019年11月1日～12月13日

隊員：横山勝丘、加藤直之、倉上慶大

山域：アメリカ・ユタ州、モアブ近郊ミネラルキャニオン

内容：アメリカでも未開拓な上記エリアの岩壁群でフリークライミングのルート開拓。

評価：本場アメリカでも手が付けられていない未開拓の岩壁群に日本人がルート開拓に挑む意気込みを評価。

交付額：20万円



■ 単独フリー登攀

期間：2019年10月中旬～2019年11月中旬

隊員：倉上慶大

山域：アメリカ・カリフォルニア州、ヨセミテ、エルキャピタン、ハーフドーム

内容：ハーフドームやエルキャピタンなどのビッグウォールをグランドアップで単独フリー登攀（ロープソロ）のスタイルでワンプッシュ完登を目指す。

評価：ルートのワークも含め、クライミングに纏わるすべての工程をグランドアップ、かつ単独で行うという人間の個としての限界に挑戦することを評価。

交付金：10万円

